

◆主要ニュース◆

- 新春のご挨拶:自民党たばこ議員連盟の幹部の皆様.....2面
- 2021年度上半期たばこ販売実績・令和4年度与党税制改正大綱・「たばこ税負担軽減策」の掲出を!!新東京組合の臨時総代会.....3面
- JT北関東支社などが尼崎市に喫煙マナー啓発用タスキを寄贈・千葉県組合がCDを活用してのイベント実施・新煙故知新③・喫煙の真実(前編).....5面
- 三重県組合の員弁支部の要望が実現、いなべ市役所駐車場に喫煙場所・東北連合会と福島県連合会で「20歳未満喫煙防止協議会」・TIOJの春季全国火災予防運動キャンペーン・神奈川県連合会の女性部役員研修会.....6面
- たばこ屋さんのハタラク⑩・江戸川柳と嗜好品⑩・おもしろクイズ・話題.....7面
- 「喫煙場所の確保・維持・拡大」の標語を募集・徳島組合の干支人形作り講習会・手作りPOP講座.....8面

# 全国たばこ新聞

2022年1月 January 第909号

発行元/全国たばこ販売協同組合連合会  
〒105-0014 東京都港区芝1丁目6番10号  
芝SIAビル7階 TEL.03(5476)7551  
企画編集責任/株式会社アーネスト  
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2  
新橋第一ビル TEL.03(3432)8346

## 新春のご挨拶

全国の組合員の皆様、新年明けましておめでとございます。穏やかな新春を迎えられたことお慶び申し上げます。  
昨年、一昨年から猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大により、社会情勢や経済環境が大きく変わり、たばこを取り巻く環境も目まぐるしい変化を伴った厳しい一年でした。

## 全国の組合員の皆様へ

**分煙環境の整備・推進**  
**「目指せ、分煙先進国」**  
国法である改正健康増進法の推進が第義であるなか、全国の地方自治体では、国の規制を上回る受動喫煙防止条例、いわゆる「上乘せ条例」の議論制定が頻出しており、国と地方の二重規制によって社会に大きな混乱が生じております。  
改正健康増進法とは、喫煙する者と受動喫煙を受けたくない者双方の立場を尊重し、共存できる社会の実現を推進していくことが本来的な趣旨であり、「禁煙の推進」ではな

# 安心して生活できる環境作りと権利を守るために!!

## 重要な喫煙場所の確保 灰皿は「必須アイテム」

昨年10月には、たばこ税増税が実施され、今年10月も加熱式たばこの税率見直しが続いております。全協では、昨年11月に自民党・公明党に対し、更なるたばこ税増税に断固反対する旨、強く要望しております。

昨今の喫煙規制強化で、困惑しているのは愛煙家の皆さんです。我々組合員が直接できる活動として強く推進してきた、喫煙環境整備(店頭灰皿設置)は、「たばこを吸う人と吸わない人が協調して共存できる社会の実現」に向けた喫煙場所確保の重要な取り組みです。皆様の店頭に設置する灰皿は、愛煙家の皆さんの喫煙機会の増加、そして皆様組合

く、「分煙環境の整備・推進」が極めて重要であるとの考え方に立ったものと認識しております。  
このような現状認識の下、昨年10月に開催された第9回「自由民主党たばこ議員連盟(以下、たばこ議員連盟)総会」では、①「地方たばこ税の」一部を、「分煙環境整備」に活用する全国的制度化」を目指す。②「本要望趣旨の「令和4年度税制改正大綱」のより具体的記載」に向け努力する。③「総務省への協力依頼を継続し、「分煙環境の整備」に対し積極的に地方たばこ税の活用を図る等の自治体事務局通知、及び全国市長会等での同主旨の継続的発信」を目指す。の3点を組合として強く要望し、この3点をたばこ議員連盟の今後の活動目標とすることを全会一致で可決決定いたしました。

これを「令和4年度税制改正大綱」では、「望まない受動喫煙対策の推進や今後の地方たばこ税の継続的かつ安定的な確保の観点から、地方たばこ税の活用を含



益田 龍朗  
全国たばこ販売協同組合連合会会長  
全国たばこ販売政治連盟会長  
全国たばこ販売生活協同組合会長  
全日本たばこ販売センター社長

員の売上げアップにつながります。昨年は皆様の活動により6割を超える店頭への灰皿設置が実現いたしました。一昨年から続くコロナ禍において厳しい状況であることは重々承知しておりますが、灰皿は「街のたばこ屋の必須アイテム」との強い認識で、今後も1台でも多くの店頭灰皿が設置されますよう、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

## 組織一丸となって!!

また、昨年10月の衆議院議員選挙では、我々たばこ業界ならびに愛煙家の声をより一層国政に反映させるため、組合組織一丸となって選挙応援活動を実施し、結果、自由民主党たばこ議員連盟の先生155名が見事当選いたしました。選挙期間中は、地区本部ならびに各支部におかれましては、組織一丸となつた取り組みをしていただき誠にありがとうございました。

## たばこ協 創立70周年キャンペーンを実施中

生協事業につきましては、たばこ販売店が加入できる火災生命共済・交通災害共済において、手頃な掛金で幅広い補償を提供しております。火災に対する備えに加え、頻発する

## 組織の結束の象徴 適切な業務運営へ

全日本たばこ販売センターの事業につきましては、当ビルを「組織及び皆様方の結束の象徴」として継続させるため、適切な業務運営

め、地方公共団体が駅前・商店街などの公共の場所における屋外分煙施設等のより一層の整備を図るよう引き続き促すこととする。という文言が盛り込まれました。今後関係議員及び団体との連携を密に、たばこを吸う人と吸わない人がお互いの立場を

## 社会的責任を果たす ことに自信と誇りを

私たち「街のたばこ屋」は、「街の灯台」として地域社会と融合し、日々のたばこ販売の積み重ねにより、国や地方の財政に寄与するともに、20歳未満喫煙防止啓発や美化活動等で、確かな社会的責任を果たしているものと自負しております。この自信と誇りを失うことな

く、安心して生活できる環境作りと権利を守るべく、本年におきましても、全協・生協・センターならびに連合会・単位組合は最大限の努力をしていく所存でございます。今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。  
◆ ◆ ◆  
最後になりますが、組合員の皆様のお店のご繁盛、そしてご家族のご健康とご多幸を祈念しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

新春のご挨拶

今年も皆様のために全力を尽くします

新春にあたり、私たち「たばこ組合」の「応援団」として心強いご活躍をいただき、常に、たばこを取り巻く諸問題に対して精力的に取り組んでいただいている、自由民主党たばこ議員連盟の幹部の皆様方より、「新春のご挨拶」をいただきましたので、ご紹介いたします。(敬称略・順不同。役職名は12月20日現在。氏名等の表記は自民党ホームページに準拠)。



自民党たばこ議員連盟  
幹事長代理  
金子 恭之  
(総務大臣)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も分煙環境整備に関する諸課題にしっかりと取り組んで参ります。

【衆議院議員・熊本県4区】



自民党たばこ議員連盟  
副会長  
江渡 聡徳  
(たばこ特別委員会委員長)

謹んで新年の祝詞を申し上げます。分煙社会の確立を図り、愛煙家にとって過ごしやすい環境を作りましょう。

【衆議院議員・青森県1区】



自民党たばこ議員連盟  
副会長  
山口 俊一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。分煙社会の確立を目指し各種課題にしっかりと取り組んで参ります。

【衆議院議員・徳島県2区】



自民党たばこ議員連盟  
副会長  
鈴木 俊一  
(財務大臣)

たばこを吸う方と吸われない方が共存できる社会の実現に向けて、引き続き努力してまいります。

【衆議院議員・岩手県2区】



自民党たばこ議員連盟  
藤木 眞也

分煙環境整備に取り組むとともに、たばこ販売店、たばこ耕作農家の声を国政にしっかりと届けられるよう尽力いたします。

【参議院議員・比例代表区・全国たばこ販売政治連盟推薦】



自民党たばこ議員連盟  
幹事  
岡田 広

たばこ販売店、たばこ耕作者の皆様のご意見をしっかりと伺い、分煙環境の整備等に取り組んでまいります。

【参議院議員・茨城県】



自民党たばこ議員連盟  
事務局長  
坂本 哲志

多様な生き方が求められる世界の中で、分煙環境を充実させ、お互いの考えを述べ合う共生社会を築いて参ります。

【衆議院議員・熊本県3区】



自民党たばこ議員連盟  
幹事長  
山田 俊男

たばこ業界を支える販売店・生産者の皆様に感謝申し上げます。今年も一服を楽しめるよう、分煙環境整備に取り組みます。

【参議院議員・比例代表区・全国たばこ販売政治連盟推薦】

分煙環境の整備・推進!! 分煙社会の実現を!!

広告3段

### 2021年度第2四半期累計(4月~9月)

紙巻たばこ上位20銘柄販売実績 (単位:百万本・シェア%)

順位	銘柄	数量	シェア	2020年度	
				順位	シェア
1	セブンスター	2,178	4.3	1	4.3
2	メビウス・ワン・100's・ボックス	1,407	2.8	2	3.2
3	セブンスター・ボックス	1,312	2.6	3	2.6
4	メビウス・スーパーライト	1,195	2.4	4	2.5
5	メビウス・エクストラライト	992	2.0	5	2.1
6	メビウス・ライト	947	1.9	6	2.0
7	メビウス	941	1.9	7	2.0
8	メビウス・エクストラライト・100's・ボックス	886	1.7	8	1.9
9	ウinston・キャスター・ホワイト・ワン・100's・ボックス	830	1.6	10	1.6
10	ケント・1・100・ボックス	808	1.6	11	1.6
11	メビウス・スーパーライト・100's・ボックス	806	1.6	9	1.8
12	マールポロ・KSボックス	724	1.4	12	1.5
13	ケント・エス・シリーズ・1・100・ボックス	672	1.3	15	1.3
14	メビウス・プレミアムメンソール・オプション・パープル・5	661	1.3	13	1.4
15	メビウス・エクストラライト・ボックス	657	1.3	14	1.4
16	メビウス・ワン	616	1.2	16	1.3
17	ウinston・キャスター・ホワイト・5	615	1.2	17	1.2
18	マールポロ・メンソール・8・ボックス	569	1.1	18	1.2
19	ホープ(10)	544	1.1	-	-
20	ラッキー・ストライク・エキスパートカット・6	539	1.1	-	-

※シェアは紙巻たばこ総販売数量に占める割合  
○印の数字はランクアップ、□印の数字はランクダウン銘柄

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「リトルシガー」  
単月数量は約10億本  
リトルシガーの数量は65億本で、前年度比2億本・3.0%の減少となり、2019年6月以降に大手各社が参入した当時の勢いがなく小休止の横ばいの状況にある。

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「リトルシガー」  
単月数量は約10億本  
リトルシガーの数量は65億本で、前年度比2億本・3.0%の減少となり、2019年6月以降に大手各社が参入した当時の勢いがなく小休止の横ばいの状況にある。

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「リトルシガー」  
単月数量は約10億本  
リトルシガーの数量は65億本で、前年度比2億本・3.0%の減少となり、2019年6月以降に大手各社が参入した当時の勢いがなく小休止の横ばいの状況にある。

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「リトルシガー」  
単月数量は約10億本  
リトルシガーの数量は65億本で、前年度比2億本・3.0%の減少となり、2019年6月以降に大手各社が参入した当時の勢いがなく小休止の横ばいの状況にある。

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「リトルシガー」  
単月数量は約10億本  
リトルシガーの数量は65億本で、前年度比2億本・3.0%の減少となり、2019年6月以降に大手各社が参入した当時の勢いがなく小休止の横ばいの状況にある。

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

「紙巻たばこ」  
40億本・7.2%の減少  
市場の6割強を占める紙巻たばこは、成人人口減少等の構造的要因に加え、改正健康増進法による施設内外の禁煙化といった喫煙規制強化などが影響して減少傾向が続き、上半期の累計実績では500億本を維持したものの、前年度比40億本の減少である。4年前の2017年

「加熱式たばこ」  
数量・代金10%超え  
紙巻たばこの販売数量が減少する一方で、大手3社が注力する加熱式たばこは、2020年度第4四半期実績以降の四

### 自民党たばこ議員連 新規加入者紹介

このほど、自民党たばこ議員連盟に衆議院議員3名の加入がありました。これにより、12月15日現在のたばこ議員連盟加入者は、衆議院議員157名、参議院議員60名、合計217名となっています。新規加入者は、下記のとおりです(敬称略)。  
●高木 宏壽(衆議院議員・北海道3区)  
●若林 健太(衆議院議員・長野県1区)  
●加藤 竜祥(衆議院議員・長崎県2区)

### 各地に広がる要望活動

全連合会(政治連盟地区本部)の「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」の要望活動は、2021年12月13日集約時点の累計活動件数が1121件に上り、1か月前の11月8日集約に比べ42件の増加となり、各地で要望活動が着実に広がっている。  
主な内訳をみると、首長接見274件(11月集約に比べ2件増)、陳情書等提出先では行政に343件(同20件増)、議会に286件(同23件増)のほか、喫煙所創出は13件(同5件増)となっている。

### 「たばこ税貢献訴求ポスター」

全協では、このほど単位組合を通じて組合員に配付した「たばこ税貢献訴求ポスター」(A3サイズ・写真)を店頭を目立つ場所に必ず掲出するよう呼びかけている。  
ポスターは、地域社会に對して、たばこ税の年間総額約2兆円が人々の生活に貢献する重要な財源であること、理解促進と共感を得るための重要なツールである。

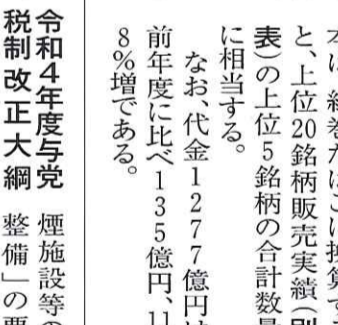
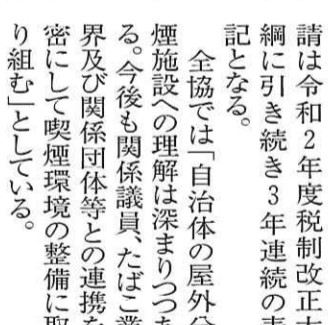
### 「新東京組合」が臨時総代会

10月1日より新たなスタートを切った「新東京たばこ商業協同組合」の臨時総代会が11月19日、東京中野サンブラザで開催された。臨時総代会には、新東京組合総代184名のうち100名が出席した(書面などによる代理出席含む)。臨時総代会では、提案された第1号議案「組合合併の経過について(報告)」、第2号議案「規約等の制定」、第3号議案「役員補選」についての審議を行った。このうち、第2号議案では、①賛助会員規約②支部規約③総代会規約④役員選挙規約⑤総代選挙規約⑥理事会規則などについて、それぞれ趣旨説明が

### 新理事長に水谷章道氏を選任

行われ、審議の結果、いずれも原案のとおり了承された。  
引き続き、第3号議案の役員補選が行われ、役員選挙委員会より推薦された17名の役員、3名の監事の選任が了承され、直ちに、新役員による理事長、副理事長の選任が行われた結果、理事長には水谷章道理事(足立荒川支部)が、副理事長には、中野淳一理事(東京東部支部)、黒田裕之理事(江戸川葛飾支部)、磯邊隆理理事(大田支部)、森岡和夫理事(中野支部)、榎本仁理事(板橋練馬支部)がそれぞれ選任された。

### 臨時総代会の様



# 尼崎市に喫煙マナー啓発用タスキを寄贈

## ◆JT北関西支社・東兵庫組合・大阪北組合◆



寄贈式が11月25日に市庁舎で行われ、3者の代表が稲村和美市長に目録を贈呈。稲村市長から3者には「STOP」の文字がプリントされたタスキが贈られた。

寄贈式が11月25日に市庁舎で行われ、3者の代表が稲村和美市長に目録を贈呈。稲村市長から3者には「STOP」の文字がプリントされたタスキが贈られた。

タスキ寄贈に対する謝辞と感謝状が贈られた。寄贈のきっかけは、同市が目指す積極的な喫煙マナー啓発活動に賛同した。タスキは市内の全小学校の通学路で登下校時の「見守り」を実施するシルバー人材センターの方々が着用し、マナー訴求をすることになっている。また、尼崎市からの要請によりJTも参加している「グリーンフェローシップ」(清掃活動)でも活用される。

JT及び組合では「本寄贈を通じ、尼崎市とより一層の良好な関係を維持し、よりよいたばこ対策の推進と喫煙環境整備に努めていきたい」としている。



2年ぶりの20歳未満喫煙防止キャンペーン 飛沫防止のためCDを活用して呼び掛ける 千葉県組合かしわ支部

千葉県組合かしわ支部(鈴木馨支部長・新千葉県連合会専務理事)は、緊急事態宣言解除後の11月10日に「つくばエクスプレス」・流山おおたかの森駅で20歳未満喫煙防止啓発キャンペーンを実施した。

コロナ禍の影響で2年ぶりの開催となった。支部組合員はじめ女性部員らは、JT東関東支社と柏支店の協力参加を得て、駅の自由通路で行きかう人々に啓発活動を行ったが、参加者は、コロナ感染防止策の万全策として全員がオリジナルマスク、ゴム手袋を装着するとともに、新たな試みとして飛沫防止のために、CDプレーヤー(写真)を利用してウグイス嬢から「20歳未満の喫煙は、法律で禁じられています。地域の皆様のご協力をよろしくお願いします」とのメッセージを流しながら準備したポケットティッシュ2千個を配った。こうした心配りに受け取った人の多くから「ご苦労様」、「ありがとう」の感謝の言葉があった。

2022年の十二支は、虎(寅)。トラは勇猛果敢な動物であることから決断力や才覚を象徴する生き物として、遙かなむかしから、絶えることなく表され続けた人気の図像である。

わが国でのトラの図像の歴史は古く、7世紀末から8世紀にかけて造られた高松塚古墳、キトラ古墳や正倉院宝物の鏡背の四神像、十二支像にすでに見られる。

時代が下って中世になると、禪僧により中国から勇猛な龍虎の図がもたらされた。龍虎の画幅、とりわけ勇猛

な虎の図は、江戸時代になると大いに人気を呼んで、やがて庶民の床の間を飾る格好の画題として盛んに描かれるようになり、広く知られるところとなった。

なお、磯野直秀氏の「明治前動物渡来年表」によると、



「喫煙する虎」(作者不詳/19世紀頃) /たばこ塩の博物館蔵

天正3年(1575)に明国の船が豊後臼杵(現在の大分県臼杵市)に来て、戦国大名の大友宗麟(おともそ)うりん)にゾウ二頭、トラ四頭などを送ったのが、わが国に生きたトラが渡来した最初(シベリアトラ)と呼ばれる種

とする。その後も生きたトラは、江戸時代にも数度やって来ている。

また「加藤清正の虎退治」で有名なトラは、朝鮮半島に生息していたアムールトラ(シベリアトラ)と呼ばれる種

類だという。近代化が進む中で朝鮮半島に生息していた野生のトラは、1922年韓半島の慶州で捕らえられたトラを最後に、捕獲例(今の北朝鮮地域では、1946年に捕らえられた

の(最後)は無いという。朝鮮においてもトラは神格化されていた動物で、朝鮮の神話などにおいても登場する。

13世紀末に書かれた「三國遺事」という歴史書には、朝鮮の始祖神の檀君王儉にまつわる話としてトラが登場し、このほかにも635ものトラにまつわる話があるという。それだけ朝鮮半島の人たちにトラは、身近な動物だったといえよう。

さらに韓国語には、「虎が煙草を吸っていたころ」という表現がある。これは「むかしむかし」で始まる日本の昔話の冒頭で使われる表現に相当するもので、掲載した絵のように李氏朝鮮時代の絵の画題としてもよく描かれている。

「喫煙の利点は認めない」の意図

橋内 章

医学博士

レオが提唱した地動説と天動説の対立ではないでしょうか。「喫煙の利点は認めない」という、なんらかの事情、あるいは、心理があるのです。

この心理のヒントになる事実があります。とある企業で、テレワークでも仕事には禁煙を要求したそうです。この場合、一般的に他人の喫煙を阻止しようとする理由である「受動喫煙」、「副流煙」、「臭いが嫌だ」などは無関係の理由です。理由は「仕事の能率が下がるから」だそうです。

たしかに、禁煙の職場から喫煙所まで移動しての喫煙は仕事を中断させますし、そもそもこういう喫煙はニコチンの血中濃度を高くして沈黙効果を期待する休憩のための喫煙です。短絡的には能

率を下げると言われても仕方がないでしょう。しかし、仕事をしながらのデスクでの喫煙は、少量のニコチンを摂取して、ニコチンの血中濃度を低く維持する、知的能力を向上させる喫煙です。仕事の能率を上げます。そもそも、テレワークでは社員の姿が見えませんが、たばこを吸っているのがいまいが無関係のようです。

喫煙が仕事の能率を上げることが科学的に証明されていますが、科学的に証明できることというのは、実は、我々が印象として既に認識していることなのです。つまり、「喫煙者は仕事ができる」という意識下の認識があります。ですから、ニコチンと隠れてたばこを吸っても同じことで、嫌煙家はそれを嫌います。隠れてズルをしている、得をしている、という意識下の認識があるからで、喫煙のメリットを本能的に察知しているからに他なりません。

ライバルにとっては気が気ではなく、上司であっても同様で、自信のない人は下克上の心配があります。自分よりも仕事で成果をあげられるのが不安なのです。

現代の日本はそんな社会で、自分が勤務する企業全体の業績よりも、企業内での自分の地位の保全を優先する心理です。これが、「喫煙の利点は認めない」という、隣人の喫煙を阻止しようとする意図の、意識下の本音でしょう。

この心理の動機は、我々が本能的に備えている、攻撃の衝動です。攻撃の衝動は人間だけではなく、哺乳類の全て、爬虫類、魚類にも共通する四つの基本的な衝動の一つですが、これについては、次回、詳しく分析しましょう。

喫煙の真実 前編

本紙6月号のこの項で「喫煙者はコロナに罹りにくい」と書きましたが、10月号で武田良夫先生に「橋内先生の方に説得力がある」と書いて頂きました。ありがたことです。しかし、あれは僕の意見ではなく、社会的に認められている学術誌に掲載された学術論文からの引用です。説得力があつて当たり前なのです。

学術誌に載った学術論文の内容とは、科学的に最も信頼できる、真実のはずです。もちろん、人のやる事ですから、間違いや、嘘があるかもしれない。ですから、学術論文には、その結果に至った方法と経過が詳しく記載されています。そして、直接関係のない別の組織が似たような方法(厳密に同じではない)で似たような結果を出して、初めて信用されます。

僕が引用した文献は中国での調査ですが、武田先生は「フランスでの調査でも同様の結果が出ています」と書かれています。全くその通りです。

僕は「酒とタバコの健康常識はウソだらけ」(ワック)などの著書で、喫煙の数々の利点を訴えて来ました。内容の全ては、複数の学術論文で同様の結果が出ているものを引用しています。

特に注目すべきは、知的能力の向上です。1970年代後半から1990年代にかけて、健康なボランティアを被験者にした計画的な実験がいくつか行われていました。認知、近時記憶、記憶の保持、学習、注意集中、情報処理などの知的能力が喫煙で向上することが証明されています。

僕が引用した文献は医学者なら専門外の人でも読めば理解できるはずですし、納得せざるを得ない内容です。何故、無視されるのでしょうか。多くの医学者が、意図的に無視しているのでしょうか。多分、思いません。

「喫煙には害しかない」という思い込みが多くの人にはあるのは認めます。しかし、自然科学者が自認する医学者が学術論文の内容を無視するのは、いかにがなものでしょうか。

この状況を彷彿とさせるのが、コペルニクスやガリレオが提唱した地動説と天動説の対立ではないでしょうか。「喫煙の利点は認めない」という、なんらかの事情、あるいは、心理があるのです。

この心理のヒントになる事実があります。とある企業で、テレワークでも仕事には禁煙を要求したそうです。この場合、一般的に他人の喫煙を阻止しようとする理由である「受動喫煙」、「副流煙」、「臭いが嫌だ」などは無関係の理由です。理由は「仕事の能率が下がるから」だそうです。

たしかに、禁煙の職場から喫煙所まで移動しての喫煙は仕事を中断させますし、そもそもこういう喫煙はニコチンの血中濃度を高くして沈黙効果を期待する休憩のための喫煙です。短絡的には能

# 地方たばこ税を活用した喫煙場所創出を実現

## 三重県いなべ市役所駐車場に設置

三重県の最北端に位置し、岐阜県・滋賀県に接するいなべ市に、地方たばこ税の一部を活用した分煙環境整備の一環として、喫煙場所が市役所



三重県組合員弁支部のみなさん(前列・左から3人目が小寺正之支部長、4人目が二之湯昭子女性部長)

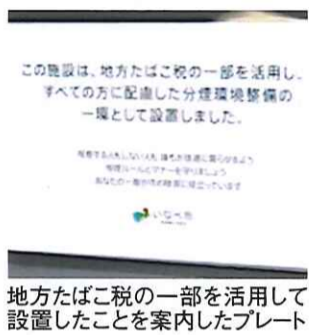


市役所駐車場の喫煙場所

三重県組合員弁支部では、2020年11月より三重県組合員弁支部(いなべ市)に「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」として、喫煙場所の整備を要望した結果、2021年10月に実現した。喫煙場所は、屋根付きで大型灰皿を設置し、喫煙場所として整備された。三重県組合員弁支部では、「私たちの要望が実現できて大変うれしい。市長はじめ市議会の皆様、市役所の関係者の方々に配慮した分煙環境整備の一環として設置しました。」と感謝の言葉を述べた。

## 《三重県組合員弁(いなべ)支部》

内部には、地方たばこ税の一部を活用して設置したことを案内した、いなべ市のプレールも取り付けられている。新喫煙場所の披露は12月20日に組合員の出席のもとに行われ、当日の様子は地元ケーブルテレビでも放映された。



地方たばこ税の一部を活用して設置したことを案内したプレート

## 神奈川県連合会の女性部役員研修会 県青少年課、J-T神奈川支社からの講演も



女性部役員研修会で挨拶する西崎増江県連女性部長(左端)

神奈川県連合会(横田圭二会長)の女性部役員研修

修会が11月10日、横浜市のホテルメルパルクで行われた。研修会には、県連女性部の西崎増江部長(三崎組合)、杉山悦子副部長(湘南組合)はじめ連合会傘下の川崎組合から、鈴木なお子女性部長、小田原松田組合から前田みち子女性部副部長、高村えり子女性部員、かながわ組合から上村久美子女性部長、覚張京子女性部員、湘



神奈川県連の2022年賀ポスター

南組合から曾根美智子女性部副部長が参加した。また、連合会からは、横田圭二会長(川崎組合理事)、飯田晃巨副会長(小田原松田組合理事)、吉川勉専務理事(かながわ組合理事)が出席。さらに、来賓として、神奈川県青少年課の新谷邦弘副主幹、黒木信幸主査、J-T神奈川支社から平山晋副支社長、橋本剛

課長らが出席した。研修会は、西崎県連女性部長、連合会の飯田副会

## 東北連合会と福島県連合会で「20歳未満喫煙防止協議会」

東北連合会(平賀ノブ会長)と福島県連合会(渡邊直忠会長)では、昨年の11月に、それぞれ行政、関係団体、たばこメーカーなどの参加を得て、「20歳未満喫煙防止協議会」を開催した。

東北連合会では、青森秋田宮城山形の各県たばこ販売協議会(県協)が主体となり、青森県は11月19日(出席者17名)、秋田県は11月30日(同17名)、宮城県は11月19日(同14名)、山形県は11月5日(同25名)に開催。協議会には、平賀ノブ会長をはじめ連合会役員、各県組合等の役員のほか、東北財務局、県警察本部、県教育庁など関係機関、たばこメーカー、遊興施設等の団体の担当者が参加した。



宮城県20歳未満喫煙防止協議会の参加者(右端:平賀ノブ会長)



福島県の協議会で挨拶する渡邊直忠会長(写真提供:福島民友社)

に、酒・たばこ購入時には年齢確認を義務づける法律の改正を望む声があった。

## 福島県連合会は福島市で開催

福島県連合会(渡邊直忠会長)では11月19日、福島市「アクティブシニアセンター(AOZ)」において開催した。協議会には、渡邊会長をはじめ連合会役員のほか、東北財務局、県警察本部、県教育庁など関係機関の担当者が参加した。冒頭、渡邊会長は挨拶し、「20歳未満の喫煙防止に向け、関係機関と連携した取り組みを強化したい」と結んだ。続いて、東北財務局より、常日頃の活動への謝辞、5条違反者がなく、警告者も無かった報告があり、「今後地域や関係機関が垣根を超えて連携した対応が重要である」と述べた。

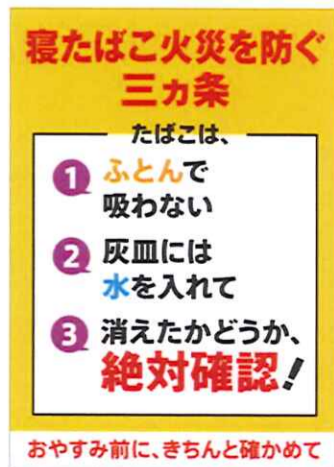
長、県青少年課の新谷副主幹、J-Tの平山副支社長の挨拶の後、県青少年課の黒木主査より「神奈川県の青少年喫煙防止施策」について講演が行われた。

引き続き、J-Tの平山副支社長より、J-Tが取り組む「地域支援貢献活動」について、全国レベルでの取り組みと、地元神奈川県内での取り組みについて講演が行われた。

その後の協議では、2022年の年賀ポスター(組合員のお店に貼付するもの)について検討した結果、写真のポスター案が採用された。最後に、事務局より「たばこ生協創立70周年記念キャンペーン」について全国的な内容と、神奈川県独自のキャンペーンについて紹介があった。

## 春季全国火災予防運動

「寝たばこ火災防止」の啓発活動実施へ TIOJ 組合員にティッシュ配付  
一般社団法人日本たばこ協会(TIO)は、2022年「春季全国火災予防運動」(3月1日(3月7日)にあわせて、消防庁・全国消防長会(全国72消防本部の消防長で構成)後援と全協の協力により、寝たばこ火災防止の注意喚起キャンペーンを実施する。



組合員に配付されるチラシをセットにしたティッシュ(④表面⑤裏面)

協議会では、各協力団体よりそれぞれの20歳未満喫煙防止に向けての取組みについて、1年間の活動報告が行われ、これらの取組みの成果として、全国的に未成年者喫煙禁止法に基づき、補導者、検挙者も

各関係機関からは、1年間の活動報告が行われ、その後、意見交換が実施された。また、民法改正による成人年齢変更のため、規約の変更について提案があり、参加者の満場一致で承認された。

小チラシをセットにしたポケットティッシュ、消防機関にはチラシとチラシをはさみ込むクリアファイルの啓発ツールを配り、たばこ業界と消防機関が協働して、地域社会に「寝たばこ火災防止」を喚起する啓発活動を全国規模で繰り広げる予定。たばこ販売店用ツールは、このほど全協・連合会・単位組合のルートで組合員に配付される。

# たばこ屋さんのハタラクキ⑩



今月号は、漢字パズルです。リストの四字熟語を縦・横・斜め・上下のすべてを探して、最後まで使われずにマス目に残った4つの漢字を上から順につなぎ合わせて言葉を作ってください。ヒントは新しい年です。

法	話	接	間	期	行	試	信
凶	暗	鏡	機	場	延	令	通
開	中	行	眼	動	相	期	線
展	飛	和	妄	達	率	替	無
紙	躍	拳	算	確	伊	仮	為
用	軽	計	水	用	装	名	行
稿	価	降	四	行	数	文	事
原	特	急	列	車	年	字	国

### 【リスト】

伊達眼鏡・軽拳妄動・降水確率・算用数字・仮装行列  
為替相場・国事行為・試行期間・仮名文字・間接話法  
原価計算・原稿用紙・展開図法・紙飛行機・暗中飛躍  
特急列車・無期延期・無線通信

答: ○○○○

★正解者の方から抽選で10名様に  
3000円のクオカードをプレゼント!

### 【応募方法】

ハガキに1月号と記入の上、答え、住所、氏名、年齢、電話、所属組合、今月号の「興味があった記事」と「興味なかった記事」を明記してお送りください。締め切りは2022年2月5日(当日消印有効)。当選者と正解の発表は本紙2022年3月号です。

★住所、氏名等は分かりやすい字で!! 忘れずに!

### 【クイズ・お便りコーナー応募先】

〒105-0014 東京都港区芝1-6-10 芝SIAビル7階  
全国たばこ新聞「クイズ」係 (☎03-3432-8346)

## 11月号クイズの正解と当選者

### ●正解 マコトガイチバン

### ●当選者(敬称略)

- 藤井 良彌(北海道・北海道組合) 木村ひろみ(宮城県・石巻組合)
  - 中村 良久(栃木県・宇都宮組合) 野本 和子(埼玉県・埼玉東組合)
  - 持木 博(東京都・新東京組合) 南 明男(京都府・伏見組合)
  - 橋本 考司(大阪府・北大阪組合) 高橋恵美子(広島県・呉組合)
  - 有松 篤子(熊本県・熊本組合) 穂積 敦子(宮崎県・日南組合)
- 以上10名の方が当選いたしました。おめでとうございます。

アフリカに生息しているライオンを北極に連れて行く、すぐに死んでしまします。しかし、アフリカ人が北極に連れていかれても、当地の生活様式を学べば生存が可能となりま。ここに、人間と他の生き物との違いが見えてきます。他の生き物は肉体と環境が直結する世界に生きていますが、人間は肉体と環境の間に生活の仕方という中間領域をもっているのです。

中間領域という一種の緩衝装置を介在させることで、直に環境と接することなく生きる術を得た人間は、地球上のどのような環境でも生きることができるようになったのです。この中間領域を文化と言います。文化とは、自然を素材としてその上に築きあげられた生活の仕方のことです。

## 文化の伝承

環境に直に接する他の生き物は、本能のみによって生きています。本能とは、意識しなくても生理作用を順調に営む個体維持機能のことです。しかし、人間は本能の一部が壊れ、壊れた部分を文化によって補っているのです。文化とは肉体と精神をと

環境に直に接する他の生き物は、本能のみによって生きています。本能とは、意識しなくても生理作用を順調に営む個体維持機能のことです。しかし、人間は本能の一部が壊れ、壊れた部分を文化によって補っているのです。文化とは肉体と精神をと

生命の更新を図り、小正月では主として豊穡を祈念するといったように、物質生活と精神生活の双方の内容が含まれているのです。正月に代表される年中行事は一年の節目ごとであり、祖先を含む神々の世界と四季の運行に寸分の狂いもない自然と、時々刻々と変化する人間の三者を媒介し、対立と矛盾を緩和し調整する機能をもっている

後天的に学習された行動様式であることにも鑑みれば、青少年教育には欠かせない事柄と言えらるでしょう。この教育に適しているのがたばこ屋さんです。なぜならば、たばこ屋さんには地元根差した古老が多く、昔からのしきたりに通じているからです。加えて、専売品を扱っていたという信用もあります。これらの特質を活かしたハタラクキにも目を向けてはいかがでしょうか。(目黒川 三保)

組合員の皆さまへ

大正製薬(株)のリポビタンDをお店で販売していませんか。

問い合わせは所属の組合まで。

指定医薬部外品  
肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

**リポビタンD**

(株)全日本たばこ販売センター  
電話:03(5476)6305

## 北斎「富嶽三十六景」デザインアートを施した喫煙所が錦糸町駅北口にOPEN



墨田区をふるさととする葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」のデザインアートを施した屋外喫煙所が、11月18日に錦糸町駅北口にオープンし、話題となっている。これは、墨田区観光協会主催の「アートを通じた障害者福祉」をテーマとしたプロジェクト「みんな北斎プロジェクト」に、JTが参画し、プロジェクトの一環として実施したものである。喫煙所のデザインは「富嶽三十六景」は、北斎オリジナルのものに加え、漫画家しりあがり寿氏の作品、障害を持つ方が描いた絵を元に「すみだクリエイティブ」が創作した

デザイン「みんな北斎 浮世絵巻」が取り入れられている。喫煙所は幅約14.5mと墨田区内でも最大級の大きさを誇り、デザインが壁面に広がっており、喫煙者同士喫煙者の共存を目指す喫煙所の壁面が、障害を持つ方の表現活動を発表する場ともなっている。JTは、「本取り組みを通じ、公衆喫煙所が駅前北斎ギャラリーとなることで、墨田区が北斎のふるさとであることを広く世の中に発信し、すみだの活性化につなげていきます。JTはたばこを吸われる方、吸われない方の双方を考慮した空間造り、そして双方が共存できる社会の実現を目指しています」とコメントしている。

## 江戸川柳と嗜好品

### 9 谷 匡輔

正月、人様との最初の接触は「年礼」で始まる。年礼とは、今で言う年始回りのこと。会社関係は別だろが、新年の挨拶も昨今は、年賀状やメールで済ましてしまっているところも多いと思う。これに比べると江戸の人々は、律儀に年礼をこなしていたようだ。

江戸時代の年始は礼服としての袴を着用し、供の者に年玉を入れた挟箱などを担がせ、武士は正月一日から、町人は二日から、僧侶は三日過ぎてから始めるというのが相場だったようだ。女性も年礼に出かけることがあるが、時期がずすと遅くなることも多かった。

各家では年礼客のために年始帳を用意しておく。年礼客にいちいち応対するのは大変なことだし、また年礼客の方でも、とりわけ親しい間柄で

行けば年礼も捗るのだが、世の中そう甘くはない。この年礼を待ちかまえている知人や友人がいるのだ。「申し入れますで上戸は相すまず」「門札ですまめと亭主を引き上げ」のそ引き上げ(素引き上げ)とは、引張り上げる、引きずり上げるの意。このようにして部屋に引きずり上げられると、酒呑みはもとより嫌いだ。ないから、一献二献三献と盃

この調子で(門札)を続けて

「年礼は嫁の里にて生になり」の生は、「ずぶ六」よりは酔い方のパロメーターがやや低く、「生酔い」状態の酔っ払いのこと、嫁の実家ということもあり気もゆるんだしまったのだらう。ことわざ「酒は百薬の長」といわれるが、年始でお酒の飲み過ぎには注意したい。

徳島組合(稲久一美理事  
長兼女性部長)では、12月5  
日、14年ほど前からの女性  
部による恒例行事である、  
着物などの布地を素材にし  
た来年の干支「寅」の人形  
作りが、万全の新型コロナ  
予防対策を行ったうえで開  
催された。当日は、徳島市元町  
のアミコシビックセンターに  
おいて、稲久理事長ほか女  
性部など13名が参加した。

## 愛らしく、可愛い作品が勢ぞろい 恒例の干支(寅)人形作り講習会

徳島組合女性部



講習会に参加した女性部のみなさん



個性豊かで、愛らしく、可愛いみなさんの作品



みなさん熱心に人形作りに挑戦

おり、前もって稲久理事長  
が材料などの下準備をし  
たもの一式を、一人ひとり小  
分けにし配布。その後、稲  
久理事長の説明を聞きな  
す」と話している。

いつものことながら、  
材料は同じでも、出来上  
がりにはそれぞれの個性  
が出て、一つひとつ違っ  
たり、素晴らしい作品と  
なったが、なぜか「寅」  
は、みんな愛らしく、可  
愛いものになった。みな  
さんの作品は、それぞれ  
のお店に飾られる。  
組合では、「干支の人  
形作りは、稲久理事長に  
「負んぶに抱っこ」です  
が、稲久理事長は「希望者  
が1人でもいる限り、続け  
ていきたい」とおっしゃっ  
ているので、女性部のみなさんと  
一緒に頑張っ

## みなさまからの標語を募集中!!

全国たばこ新聞では、現在、「喫煙場所の確保・維持・設置拡大」の実現に向けた標語を募集中です。



全国たばこ新聞では、「たばこを吸う場所(喫煙場所)があったらなあ〜」という愛煙家の想いの実現を目指し、お店の売上げ維持のみならず、税収確保にもつながる「喫煙場所の確保・維持・設置拡大」の実現に向けた標語、そして、お客様・地域社会・行政にその願いが届くような標語を、募集中ですので、奮ってご応募ください。

ご応募いただきたい標語は、日頃の想いやエピソードなどを織り込み、スローガンのようなもの、キャッチコピーのようなもの、川柳など、字数にとらわれない自由な作品でお願いします。例えば「灰皿の 紫煙が生み出す たばこ税」「たばこ税 無くてはならない灰皿さん」「たばこ税 使って分煙整備 制度化へ」といったようなものです。

## テーマは「喫煙場所の確保・維持・拡大」

### 【募集要領】

- ◆テーマ:喫煙場所の確保・維持・設置拡大に向けた標語(地方たばこ税を関連付けた標語・キャッチコピーなども含む)。また、未発表作品に限る。
- ◆募集対象:たばこ組合員・組合職員及びご家族・たばこ関係者
- ◆募集期間:2022年2月末日締め切り
- ◆応募方法:ハガキ、手紙、FAX(1人5点以内)
- ◆選考委員会:全協事務局等
- ★入選作品選考★
- ◆最優秀賞=1点(粗品1万円相当)
- ◆全協会賞=1点(同1万円相当)
- ◆全協特別賞=7点(同5千円相当)
- ◆優秀作品3点・佳作作品5点(それぞれ相当する粗品を進呈)
- ◆入賞作品発表:全国たばこ新聞2022年4月号(3月25日発行)紙面に掲載予定
- 応募先・問い合わせ先●
- ◆住所:〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2 新橋第一ビル  
(株)アーネスト 標語募集係
- 電話:03(3432)8346
- FAX:03(3432)8347
- 【応募に当たっては、住所、氏名、年齢、電話番号などを忘れずに、明記してください】

## 1月のP.O.Pの作り方

カラーコピーでPOPを作ってみましょう。

●カラーコピーで拡大して簡単にPOPを作ってみましょう!  
お近くのカラーコピーで拡大コピーをプリントして、厚紙に貼り、切り抜きます。(コピーでわからない点はお店で相談してみてください。)



- 用意する道具 ハサミ、スティックのり(太めサイズ)またはスプレーのり、手芸用ボンド、定規、カッター
- 用意する材料 画用紙又はケント紙A4サイズ1枚



手作り  
POP  
講座  
店頭演出で集客アップ!!  
Design: イザ・デザイン